

遠心分離機にかけて採集したハチミツ



これで合計6㊦。灰かに桜の香りが……

「銀バチ」を御存じだろうか？  
銀座生まれのミツバチのことだ。  
現在、遠く沖縄からやってきた西  
洋ミツバチ3万匹が、銀座の真っ  
只中で働いている。彼らは皇居や  
浜離宮の花々から銀座3丁目の  
「紙パルプ会館」屋上に設置され  
た巣箱へ、せっせと蜜を運ぶ。

「これまで消費するばかりの街だ  
ったのが物を生産できるようにな  
りました」と「銀座ミツバチプロ  
ジェクト」の世話人・田中淳夫氏  
は話す。

巣箱が設置された3月末以来、  
採集された蜜は約30㊦。東京農大  
客員教授で養蜂家の藤原誠太氏の  
指導のもと、銀座界隈で働く人た  
ちも参加して蜜を集めている。  
「刺されるのでは」と心配していた  
Oしも、今や彼らに愛情すら感じ  
るようになった。

# 銀座でハチミツ？



この屋上に巣箱があるのだ

週刊新潮 4/27号

銀バチの巣箱